

平成21年3月20日

会員 各位

つつじが丘統一自治会  
会長

### 第34回 つつじが丘統一自治会定例総会開催のご案内

桜の便りが待ち遠しい今日この頃、会員各位におかれましては、益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

さて、第34回つつじが丘統一自治会定例総会を下記要領にて開催いたしますので、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご出席賜りますようご案内いたします。

#### 記

1. 開催日時 平成21年4月5日(日) 午前9時30分～12時
2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター
3. 議 題  
議案第1号 平成20年度活動報告について・・・・・・(1P～5P)  
  
議案第2号 平成20年度決算報告について・・・・・・(6P～8P)  
  
議案第3号 「つつじが丘統一自治会規約等  
諮問委員会設立準備委員会」について・・・・・・(9P)  
  
議案第4号 平成21年度活動方針案について・・ (10P～12P)  
議案第5号 平成21年度予算案について・・・・・・(13P～14P)  
  
議案第6号 平成21年度役員改選について・・・・・・(15P)  
  
その他

\* 会場準備の都合上、総会への出欠を巻末の用紙に記入して平成21年3月25日(水)までに、各班班長宛てご提出ください。なお、欠席の場合は、委任状にも記入のうえ併せてご提出ください。

\*今回も会場にての議案書の読み上げはいたしませんので内容をよくお読みいただいてからご出席をお願いいたします。

**巻末の出欠票及び委任状を記入されましたら、資料本紙から切り離して各班長へ提出願います。**

# 議案 第1号 平成20年度 活動報告

## 総括報告

2008年（平成20年）は、昨年の米国のサブプライム住宅ローンの焦げ付き問題がいよいよ深刻化し、夏までは北京オリンピックに向けての中国の工業物資輸入により金属価格や原油価格の高騰で世界経済に大きな影響を与えました。また、オリンピック閉幕後は一転して金属価格や原油価格の下落、アメリカに端を発した自動車販売不振からの世界同時不況から、今まで日本の経済を牽引して来た自動車業界の不振、それによる派遣労働者の大量解雇などの問題が発生し、我々の生活にも先行き不透明な一年の終わりとなりました。

統一自治会では、前年度に引き続き、団地内の生活・環境の改善等を重点的に進めてまいりました。

例えば、つつじが丘公園の整備では、4ヵ年計画の最終年にあたる今年度においては、市と統一自治会長の最終年度実施内容確認の中から各单位自治会や外郭団体などの要望を集約し、内容の見直しを行ない、要望書を提出した結果、今年度においては、北・西広場のウッドチップ舗装によるS字小路や西広場の芝生はりが実施され、若干の変更を加え、更に東広場へと数年をかけ整備継続することとなりました。

以下、具体的に各項目ごとに報告いたします。

## 事務局専門部の活動報告

今年度は、従来のマニュアルを継承しつつ住民の方への素早い情報の公開と共有化に努めると共に、時代の変化に対応した統一自治会の変革の方向性を模索すべく努力をしてまいりました。

### 1. 環境対策について

基本的には継続する活動方針に基づき環境対策を実施しました。以下、各項目別に報告いたします。

#### ① 団地内清掃、公園清掃、市民清掃

各单位自治会の活動として定着し、会員の積極的な協力により、団地内の美化推進が果たせました。

また、夏期（7月6日）及び秋期（11月2日）市民清掃の前に動力草刈機のメンテナンス（点検整備・燃料の補給など）を行ないました。

## ② 資源ゴミ（紙類など）のリサイクル回収

20年度から新たに市民運動の一環として、紙類などを可燃ゴミと分別して実施されることになったリサイクル回収は、当初とくにダンボールなどに不履行が多く、班長をはじめ役員の苦勞も多くありましたが、小・中学校PTA各位のリサイクル活動に支えられて定着してきました。

## ③ 緑ゴミ（庭木の剪定枝葉等）の回収

資源ゴミリサイクル回収と共に、枝葉や刈草等の有効活用（燃料化・堆肥化）を目指して新規に分別回収されることになった「緑ゴミ」の回収は、拠点ステーションに限られていて不便を来たしていたため、特に市担当課の理解を得て10月から町内6カ所での回収が達成される運びとなりました。

## ④ ペットの糞、散歩等に対する啓発活動

今年度も例年に習い、回覧により、会員のモラルの向上・啓発に努めました。然しなお一部に理解を得られない向きも見受けられ、会員各位の更なる理解と協力が要請されます。

## ⑤ 空地の草刈り

例年に従い、不在地主に対し文書によって、有料で業者による草刈りの実施について協力要請を行なう一方、「自ら実施する」と回答のあった地主への期限内草刈の実施督励に努め、夏季、秋季、年2回対象区画の草刈を完了することができました。

## ⑥ その他

毎年苦情が多く、また、ご苦勞の多い街路樹の落ち葉の清掃対策として、市から支給のゴミ袋の配布と、ささやかながら、落ち葉回収場所の簡易化に努めました。また、気象条件から発生した蜂の被害軽減に努めました。

## 2. 防災対策について

従来の方策を基本的に堅持しつつも、近年危険性が指摘される突然の大規模災害に対し、迅速に対応できる体制づくりと住民の防災意識の啓発を目指して取り組んでまいりました。

以下、各項目別に報告いたします。

### ① 防災訓練

#### ア 統一自治会による防災訓練を7月に実施

各務原市防災交通課による、地震が発生した際における住民の避難行動や、避難装備等についての講話、さらに、VR（ヴァーチャリティ）装置を使い、スクリーンに映し出される体験模様を鑑賞いたしました。

また、各務原市東消防署による、人体模型を使用した自動対外式除細動器（AED）の使い方について訓練を実施しました。

#### イ 各務原市による防災訓練を8月に実施

市では、昨年から年に1度各地区において総合防災訓練を実施することになりました。当八木山校区（松が丘・つつじが丘）においても、消火活動、応急手当、炊き出しおよび飲料水供給活動等の訓練を実施しました。

併せて、「つつじが丘防護団規定」の一部見直しを行ないました。

#### ウ 防災用品の斡旋

- ・ 統一自治会が実施する防災訓練と併行して、例年通り、消火器の新規購入及び詰め替えについての斡旋をいたしました。
- ・ 住宅用火災報知器の設置が義務付けられていることから、統一自治会として、会員の皆様が悪質な訪問販売等、詐欺行為に遭わないよう、信頼できる機関からの斡旋をさせていただきました。

### ② 消防設備の点検

点検の結果、消火ホース格納庫の補修を行なうと共に、全体で37基設置している消火ホース格納箱の内、5丁目と7丁目を除く各自治会の消火ホース格納箱から、管そうノズル（消火の際の先端の部分）7本が盗難にあっていたことから、各務原市警察署に盗難届けを出し、大事に備えるために、早急に購入を行ないました。

### ③ 街路灯の修理

自治会内にある街路灯について、各自治会長からの修理依頼に基づき、また、自らも確認し、早期に対応して治安維持の確保に努力いたしました。

### ④ 防犯関連

防犯関連事件として、空き巣、車上荒らし、盗難、不審者の出没等の情報があり、防犯に関する注意を喚起するように、その都度回覧をいたしました。

### ⑤ ふれあいセンター防災関連

消防法第8条に基づく防火対象物である「つつじが丘ふれあいセンター」について、消防法施行令で定める「甲種防火管理者」の資格を取得し、消防計画の作成、当該消防計画に基づく消火・通報及び避難訓練の実施、消防の用に供する設備・消防用水又は消火活動上必要な設備の点検及び整備等の防火管理業務を行ないました。

### 3. 文化、体育対策について

昨年度と同様に、従来からの行事の継承を中心に活動を進めてまいりました。以下、各項目について報告いたします。

#### ① 盆踊り（7月26日）

恒例の『盆踊り大会』は、今年も多数の皆様方の参加により盛り上がる事が出来ました。公園の草刈、櫓の組み立て等の会場設営、各単位自治会の夜店の準備を始め、当日の交通整理、各自治会の夜店、統一自治会の各出店等について、各役員、ボランティア、前年担当者等、多くの皆様方のご協力、そして公園周辺の皆様方のご理解により、無事終わることができました。

#### ② 文化的行事（11月9日）

今年度も、女性会主催のコンサートへの後援をいたしました。また、ピアノの調律を行ないました。

#### ③ 夏まつり（8月16日・17日）、健康ウォーク（10月5日）、新春の集い（1月11日）

従来と同様に、八木山まちづくり協議会主催の行事に協力しました。

ア)「夏祭り」は、各自治会単位で参加した御輿のねり歩きや、つつじが丘と松が丘の皆さんで参加した「炎の祭典」など、有意義な1日を過ごすことができました。

イ)「健康ウォーク」では、今年は天候が曇りで昼前から雨という状況でしたが、多数の参加をいただき、4コースに分かれて、それぞれに秋の一日を楽しみました。

ウ)「新春の集い」の大鍋コーナーでは、統一自治会として、今年も「どて煮」を提供できました。ふれあいセンターを基地として、事務局会議メンバー・中学生ボランティア等、総勢16名を動員し、仕込み、搬送、ふるまい等、スムーズに実施することができました。

### 4. 福祉対策について

平成20年度活動方針に沿って、以下に示す活動を実施しました。実施しました各活動項目について報告いたします。

#### ① ボランティアハウス「いこいのつつじ」

「いこいのつつじだより」（年3回発行）を配布すると共に、まちづくり協議会広報誌「ネットワーク八木山」に紹介記事を掲載し、新規会員加入をPRしました。毎週金曜日（月4回）開催のボランティアハウスでの活動を今年度も継続して実施しました。課題として「いこいのつつじ」の活動を支えているボランティアの確保があります。

## ② 車椅子の貸与

今年度も継続して実施しましたが使用実績は多くありませんでした。車椅子の必要な方が利用していただけるようにPR活動も不可欠であると考えます。(案内は年1回でした。)

## ③ 子育て支援

少子化による人口減少、核家族化による子育ての支援不足問題に対して、主体的な活動は実施できませんでした。

## ④ その他

恒例となりました「ふれあい交流会」は11月29日(土)に開催、各種団体(近隣ケアグループ、いこいのつつじ)、民生児童委員、福祉委員会の協力により110名の参加者となり、地域全体の活動となりました。また、夏の盆踊りでは、夜店出店(綿菓子、ポップコーン)の支援を行ないました。

## 5. ふれあいセンターの管理・運営について

ふれあいセンターは、つつじが丘団地の憩いの場所として、多くの人たちにより年間のほとんどの日が利用されています。

本年度は楽しくより一層利用し易いように努力しました。

梅雨入り前の5月に前年度の雨漏りの原因となった屋根の排水口を清掃して雨水の流れを良くし、教訓を生かしました。7月には建物前面の駐車区域に市に要望していた砂利を入れてもらい、雨の日のぬかるみを緩和しました。

また、前年秋から建物南側街灯を手動で点滅させていましたが、長年気付かなかったのですがセンサーが故障していることが判明し、7月下旬に部品を交換して本来の自動点滅を復旧させ、同時にかねてから市に要望していた80ワット水銀灯が玄関上部に設置され、夜間建物前面および上池側遊歩道の南側を明るく照らすようになり、防犯上の効果が増大しました。

備品においては、故障して使用できず早期購入要望が強かったカラオケシステムを5月に購入して、カラオケ愛好者の期待に応えました。また、重くて扱いにくかった折りたたみ椅子120脚と台車のうち、折りたたみ椅子80脚、台車3台を軽量のアルミ製のものに買い替えました。

さらに、夏ごろお年寄りの一人が玄関付近の路上で転んで軽い怪我をしたことを教訓に、救急箱を備えて応急処置ができるようにしました。

# 議案 第2号 平成20年度決算報告

## 平成20年度基金・準備金会計決算報告

### 1、基金の部

(単位:円)

#### (1)自治会基金

(岐阜信用金庫鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	10,100,000		
次年度繰越金		10,100,000	6月19日期日、定期預金

#### (2)緊急災害準備金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	5,000,000		
次年度繰越金		5,000,000	6月1日期日、定期預金

#### (3)福祉関連基金

(十六銀行鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	8,000,000		
次年度繰越金		8,000,000	4月16日期日、定期預金

### 2、準備金の部

#### (1)集会所改修準備金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	2,000,000		
集会所修繕準備金取崩		2,000,000	平成20年6月23日
一般会計より繰入	300,000		1月11日期日 定期預金 1,400,000 2月15日期日 定期預金 600,000 計2,000,000 6月23日解約
次年度繰越金		300,000	2月10日期日 定期預金 300,000

#### (2)ふれあいセンター修繕準備金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	3,440,000		
一般会計より繰入	300,000		5月26日期日 定期預金 1,640,000 1月11日期日 定期預金 1,500,000
次年度繰越金		3,740,000	2月15日期日 定期預金 300,000 2月12日期日 定期預金 300,000

## 平成20年度一般会計決算報告(予算対比)

### 3、収入の部

科 目	予 算	収 入	差 額	備 考
前年度繰越金	5,260,000	5,126,319	▲ 133,681	
自治会費	6,414,000	6,435,500	21,500	
自治会入会金	12,000	8,000	▲ 4,000	
自治会基金利息	22,000	47,513	25,513	
自治委員報奨金	670,360	672,560	2,200	
広報誌配布手数料	1,069,000	1,074,000	5,000	
分別収集報奨金	320,700	322,200	1,500	
美しいまちづくり推進事業報奨金	192,420	193,320	900	
自治会振興交付金	923,810	882,400	▲ 41,410	
公園清掃報奨金	272,010	272,010	0	
ふれあいセンター使用料	408,000	440,310	32,310	
雑 収 入	127,700	125,888	▲ 1,812	
合 計	15,692,000	15,600,020	▲ 91,980	

### 4、支出の部

科 目	予 算	支 出	差 額	備 考
自治会総会費	70,000	70,000	0	
街路灯電気費	1,860,000	1,665,362	194,638	
電 気 料	1,060,000	1,136,648	▲ 76,648	
修 理 費	800,000	528,714	271,286	
事務局関係費	1,090,000	930,294	159,706	
事 務 費	750,000	674,990	75,010	
会 議 費	100,000	45,845	54,155	
機関紙発行費	40,000	6,979	33,021	
自治会活動保険料	200,000	202,480	▲ 2,480	
集会所運営費	340,000	251,577	88,423	光熱費等
各自治会運営費	2,138,000	2,222,000	▲ 84,000	
環境対策費	490,000	230,203	259,797	
清掃対策費	150,000	94,764	55,236	
環境美化対策	340,000	135,439	204,561	
防災対策費	500,000	555,008	▲ 55,008	
防災行事費	50,000	0	50,000	
地域防災費	250,000	355,008	▲ 105,008	
西町消防団賛助金	200,000	200,000	0	
文化体育費	690,000	628,678	61,322	
盆踊り関係費	560,000	533,043	26,957	
文化行事予備費	60,000	30,500	29,500	
新春の集い関係費	70,000	65,135	4,865	
福祉委員会活動費	100,000	67,275	32,725	



科 目	予 算	支 出	差 額
各種団体助成金	880,000	880,000	0
まちづくり協議会	300,000	300,000	0
子 供 会	220,000	220,000	0
シニアクラブ	100,000	100,000	0
女 性 会	80,000	80,000	0
近隣ケアグループ	80,000	80,000	0
いこいのつつじ	50,000	50,000	0
ちびっこクラブ	50,000	50,000	0
地 域 交 際 費	250,000	238,624	11,376
ふれあいセンター運営費	2,400,000	2,308,894	91,106
維持管理費	1,600,000	1,509,017	90,983
備品購入費	800,000	799,877	123
集会所改修準備金	300,000	300,000	0
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	300,000	0
予 備 費	4,284,000	23,800	4,260,200
小 計	15,692,000	10,671,715	5,020,285
次期繰越金		4,928,305	
合 計	15,692,000	15,600,020	91,980

収支残高

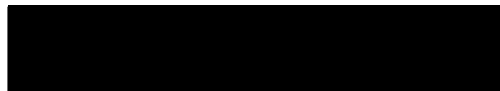
前期繰越金	5,126,319
収入金額	10,473,701
支出金額	10,671,715
次期繰越金	4,928,305

上記金額を次期に繰り越します。

以上、平成20年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成21年 3月15日

会計監査



### 議案 第3号 「諮問委員会設立準備委員会」について

「つつじが丘統一自治会定例総会」も今回で34回となります。昭和50年に自治会が始まり、現在まで続いてきた歴史の中で、つつじが丘を住み良い町にするために御尽力された方々の様々な話を伺い聴きますと頭の下がる思いが致します。

自治会運営については、過去の諸先輩方のお陰で、素晴らしい形が出来上がった為、ここ数年は前年度の踏襲となっております。ただ、それも余り長く続くと、時代の流れに添わない部分も出てくるとともに、変えることに対する抵抗感も周囲に高まり、1年間の役員任期中に、変えた方が良いのではと思っただけでも躊躇していました。

いろいろ想いをめぐらしていた時、役員会にて統一自治会長が役員の皆様に出された問題点を掘り起こすアンケートの集計結果の報告後、諮問委員会設立を提案され、私の考えと一致している事を強く感じましたとともに、役員会にて諮問委員会設立を承認いたしました。今回この総会におきまして、諮問委員会設立の準備委員会を立ち上げる件、議案 第3号のご承認をいただける事を、心よりお願い申し上げます。

つつじが丘統一自治会 事務局長 XXXXXXXXXX

20年度の役員による統一自治会活動は、今総会をもちまして終了いたします。

前年度の活動内容を踏襲し、ほぼ計画案通りに皆様のご協力を得て実施できました事、厚く御礼申し上げます。一年間の活動の中で、いろいろな時と場所、行事におきまして、沢山の住民の皆様より、ご意見、要望、改善提案などをいただきましたし、その問題に対し統一自治会長として善処方法を考えた場合、規約の見直しをする必要性を強く感じました。

しかし現在の役員1年任期の中、このような大きな問題に対して、結論を出して実行できる、審議時間や決定力はありません。十分に住民の皆様への説明なくして、叶う事もできません。そこで今回諮問委員会設立を提案し、規約など全集、全項目の見直しや規約に記載されていない案件について、自治会員の皆様の生活環境の改善と福祉社会への対応強化、楽しい町づくりをめざす為に諮問委員会の皆様で十分時間をかけ、審議していただき、今後の統一自治会に答申して、総会、臨時総会にかけていただけるよう、審議の場と時間、委員を設けることを提案いたします。

諮問委員会委員の構成、選出など細部の会則を即、決定することは現時点では、非常に困難で、まず今回の総会におきましては、諮問委員会設立準備委員会発足をご承認いただきたいと思います。承認いただけましたならば、発起人として準備委員を公募し、その中で改めて委員会の組織、会則などを決め、正式に、諮問委員会設立を皆様にお願ひしたいと考えています。

つつじが丘 統一自治会長 XXXXXXXXXX

## 議案 第4号 平成21年度 活動方針 (案)

20年度は単一自治会長が直接、市に要望書を提出や統一自治会長と連名で提出など、又専門部の役員が、直接行政に交渉を持ちかけるなど、多くの要望書に市の各部、課は応えてくれました。特に、住民の安全環境づくりを優先しての要望では行政は速やかに行動してもらえました。

21年度は前年度活動を踏襲しますが、下記3項目については最重点課題といたします。

### 1、行政との連携の強化

21年度も前年度以上の行政との結びつきを強化し、要望など必ず対応してもらえるような、粘り強い努力を役員全員でしていきます。

### 2、交通安全対策の強化

坂祝バイパスの取次ぎ道路やインターチェンジも完成して行き、交通量も増えることが予測できます。八木山地区で重篤な交通問題がおきないよう、高齢者や小、中学生の安全には、他の団体とも協力し、特に安全確認と事前の危険性の回避対策を実施します。

### 3、高齢化対策の強化

超高齢化社会に対応すべく、福祉関連団体とサークルの輪を強く結びつけ、自治会ができる事を今まで以上に考えて、助成などを実施します。

## 1. 環境対策について

活動の基本は、従来の活動を継承し推進します。

- ① 団地内清掃、公園清掃については、一層の効率化を高めるために機械器具の充実を図り、単位自治会の自主性を尊重し周辺環境の美化推進に努めます。

また、7月、11月の市民清掃は、まちづくり協議会などと連携し、人員配置など考慮して実施します。

- ② 紙類など資源ゴミのリサイクル回収活動についても前年同様、小・中学校PTA活動に一層の尽力を願うと共に、その回収に協力するなど、その達成に努めます。

一方、緑ゴミの回収についても引き続き市の理解を深め、町内回収を進めます。

- ③ ペットの糞害、散歩、喧騒などについては依然苦情が多いので、定期的に啓蒙資料を回覧するなど会員のモラル啓発に努めます。
- ④ 空地は順次減少傾向にありますが、従来どおり推進すると共に草刈り

に応じない一部の地主に対しては、行政と連携して協力要請などに努めます。

- ⑤ 以上のほか、ご苦勞の多い街路樹の落葉対策も、支障の解消に努めます。

## 2. 防災対策について

昨年度に引き続き、防災活動の充実と治安向上を主な活動テーマとします。また、ここ数年多発傾向にある空き巣、車上荒らし、盗難等の窃盗被害防止対策として役立つよう、会員自身による防犯対策の実施を働きかけて行くこととします。

- ① 防火、防災は、初期消火に重点をおき、各地区にある消火栓から、スムーズに放水活動が行なえるよう、防災訓練時に、取扱い習熟のための訓練に努めます。
- ② 防護団組織については、役割が果たせるように防災訓練を実施することにより、強化してまいります。
- ③ 消火設備につきましては、定期的に点検を実施し、市及び消防署と連携して維持管理に努めます。
- ④ 路上駐車問題は、会員の自覚を促し、モラルの向上に努めます。  
車の陰からの子供の飛び出しによる事故及び、非常時の緊急車両の通行を妨げ、被害拡大の要因になる可能性があるため、更に回覧等により啓発に努めます。
- ⑤ 防犯関連事件に関しては、空き巣、車上荒らし等、防犯に関する注意を喚起する回覧をいたします。
- ⑥ 街路灯の修理に当たっては、各自治会長からの修理依頼に基づき速やかに修理し、治安維持の確保に努めます。

## 3. 文化・体育対策について

今年度も従来の基本路線を継承して、より中身の濃い活動を推進してまいります。

### ① 盆踊り大会

恒例となった盆踊り大会は、本年度も時期、内容を検討しながら、実施してまいります。櫓の組み立て、会場設営は本年度も一般会員ボランティアの協力を仰ぎ実施します。

### ② 文化、体育的行事

認可団体が一般会員を募って開催する行事に関しては、要請があれば積極的に支援、助成いたします。

### ③ 夏祭り、市民運動会（健康ウォーク）、新春の集い等

八木山まちづくり協議会主催の行事について、統一自治会として、積極的に協力していきます。

## 4. 福祉対策について

少子化・高齢化はつつじが丘も例外ではありません。これに対して地域全体で取り組む必要があります。既存の活動を継承しつつ地域の福祉活動に貢献して行きます。

### ① ボランティアハウス「いこいのつつじ」

高齢者の健康増進および社会参加を支援する面でボランティアハウス活動はその重要性が増しています。新規会員の加入促進に加え、この活動を支えるボランティアの確保に貢献できるようにします

### ② 車椅子の貸出

車椅子の貸出は、継続して実施します。必要な方がきちっと利用できるようにPR活動を行ないます。（年2回以上の案内を配布します）

### ③ 地域全体の福祉活動

「ふれあい交流会」は、地域全体が一体となった活動です。引続き開催します。昨年度の活動方針に挙げて実施できなかった子育ての支援を含め、地域全体で取り組める更なる活動の実現に努めます。

## 5. ふれあいセンターの管理・運営について

高齢化が進み年々増加するお年寄りを始め、ふれあいセンターがつつじが丘団地の福祉活動の中心的場所として益々充実したものを目指し、前例にとらわれず、新しい目を見た施設の効率的運用、安全でより利用し易い施設として行きたいと思えます。

前年度において予算の都合で購入できなかった折りたたみ椅子40脚と台車2台を、軽量で安全なものに替えて、購入したいと思えます。

梅雨入り前の屋根の清掃については、毎年恒例の作業として定着させたいと思えます。

## 議案 第5号 平成21年度予算案

### 平成21年度会計予算(案)

#### 1、収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	4,928,305	
自 治 会 費	6,450,000	500円×1,075戸×12ヶ月
自 治 会 入 会 金	10,000	1,000円×入居戸数(10)
自 治 会 基 金 利 息	45,490	
自 治 委 員 報 奨 金	673,000	均等割 25,000円×8自治会 世帯割 440円×1,075戸
広 報 誌 配 布 手 数 料	1,075,000	1,000円×1,075戸
分 別 収 集 報 奨 金	322,500	300円×1,075戸
美しいまちづくり推進事業報奨金	193,500	180円×1,075戸
自 治 会 振 興 交 付 金	937,500	均等割 50,000円×8自治会 世帯割 500円×1,075戸
公 園 清 掃 報 奨 金	272,010	
ふれあいセンター使用	432,000	36,000円×12ヶ月
雑 収 入	125,000	連合自治会補助金、指導員手当等
合 計	15,464,305	

## 平成21年度会計予算(案)

### 2. 支出の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
自治会総会費	100,000	
街路灯電気費	1,850,000	電気費 1,200,000 修理費 650,000
事務局関係費	1,050,000	事務費 750,000 会議費 100,000 機関誌発行費 40,000 自治会活動保険料 160,000
集会所運営費	340,000	光熱費等
各自治会運営費	2,150,000	2,000円×1,075戸
環境対策費	350,000	清掃対策費 150,000 環境美化対策費 200,000
防災対策費	550,000	防災行事費 50,000 地域防災費 300,000 西町消防団賛助金 200,000
文化体育費	690,000	盆踊り関係費 560,000 文化行事予備費 50,000 新春のつどい関係費 80,000
福祉委員会活動費	100,000	
各種団体助成金	1,110,000	まちづくり協議会 300,000 子供会 220,000 シニアクラブ 150,000 女性会 80,000 近隣ケアグループ 160,000 いこいのつつじ 50,000 ちびっこクラブ 50,000 社会福祉協議会 50,000 上池クラブ 50,000
地域交際費	250,000	
ふれあいセンター運営費	2,050,000	維持管理費 1,600,000 備品購入費 450,000
集会所改修準備金	300,000	
ふれあいセンター修繕準備金	0	
予 備 費	4,574,305	
合 計	15,464,305	

議案 第6号 平成21年度役員改選  
平成21年度 つつじが丘統一自治会役員(案)

	役職名	氏名	住所	電話	備考			
役員	統一自治会長				4丁目			
	統一自治会副会長				5丁目会長			
	々				事務局長			
	会計 監査							
	会計 監査							
自治会長	1丁目 自治会長							
	2丁目 々							
	3丁目 々							
	4丁目 自治会長代行							
	5丁目 自治会長							統一副会長
	6丁目 々							
	7丁目 々							
	8丁目 々							
内政外郭団体担当	1丁目 副自治会長							青少年育成 担当
	2丁目 々							総務 担当
	3丁目 々				会計 担当			
	4丁目 々				議長 担当			
	5丁目 々				体育振興 担当			
	6丁目 々				まちづくり協議会担当			
	7丁目 々				ふれあいセンター管理担当			
	8丁目 々				書記 担当			
専門部	1丁目 々				文化体育 副担当			
	2丁目 々				広報 正担当			
	3丁目 々				環境 正担当			
	4丁目 々				広報 副担当			
	5丁目 々				文化体育 正担当			
	6丁目 々				防災 正担当			
	7丁目 々				防災 副担当			
	8丁目 々				環境 副担当			
		福祉委員長						



## この一年を振り返って（各事務局担当）

### 1) 総務担当

総務は、集会所の管理運営を担当しています。

集会所の利用スケジュールの調整及び利用状況の確認、事務設備機器、備品の維持管理、消耗品の補充等を行ないます。

また、今年度は、屋根の雨漏れの修理、パソコンコピー機の買い替え、薬箱の設置を行ないました。

今年度の集会所の利用については、利用者皆様の御協力のおかげで、大きなトラブルもなく、無事一年を終えることができ有難う御座いました。

### 2) 体育指導担当

各務原市体育指導委員会に所属し、八木山小学校区および市民の、生涯スポーツとレクリエーションの復興、普及に寄与することを目的として、活動して参りました。

今年度の主な活動内容

- ① 桜まつり「軽スポーツ広場」
- ② 八木山校区卓球大会
- ③ ペタンク大会
- ④ カローリング交流会
- ⑤ 八木山夏祭り（スポーツフェスタ）
- ⑥ スポレク祭 2008
- ⑦ 八木山健康ウォーク 2008
- ⑧ 八木山新春の集い（クロスカントリー）
- ⑨ かかみがはらシティマラソン 2009

スポーツを通してたくさんの人と交流することができ、良い経験をさせていただいたと思っております。ただ、少し残念に思うことは、まだまだ参加される人が、一部に限られているということです。体育指導委員会の活動をより多くの人に理解していただき、ひとりでも多くの人に参加していただけると良いと思います。1年間、ご協力いただき感謝しております。ありがとうございました。

### 3) 会計担当

会計の基本的な職務は、自治会会員の会費を預かり、自治会の財務に関する事務の執行です。決められた予算を、自治会のルールに従って執り行ないます。絶えず数字が伴い、やりがいがありました。緊張でもありました。恵まれていたことは、会長をはじめ役員の方が、絶えず力になってくださり、毎月、その内容をチェックしてアドバイスをいただきました。また、各自治会長及び役員の方々が立替をしてくださり、ボランティア関係を行なう中で、大変ご協力をいただきました。銀行へ金銭の出入れに行きますが、振り込め詐欺防止のため、一度に多額の引き出しや振替えができず、何日かに分けて行なわねばならないこともありました。よい経験をさせていただけました。日々淡々とした暮らしができますのも、陰になり、日向になってくださる、こうした自治会の活動に携わる皆様の支えがあればこそ実感することができました。これからも、地域社会に役立つことに参加して行きたいと思っております。ありがとうございました。

### 4) 青少年育成担当

各務原市青少年育成市民会議は、「家族や地域の絆を深め、地域の子は地域で守り育てる」という視点に立って、青少年が地域の人々とふれあい、安心して生活できるコミュニティーづくりを、地域が一体となって取り組み、推進しています。

今年度の重点事業として

#### ① 通学路ふれあい事業

通学路見守り隊活動に多数参加していただき、安心・安全な地域づくりを推進しました。

#### ② 青少年の社会参加促進事業

地域活動・ボランティア活動などを通じ、青少年の地域参加を図りました。

今年度のおもな活動として

#### ① 見守り隊と小学生との対面式・交流会（4月15日）実施

#### ② 自治会と中学生との意見交換（6月7日）

#### ③ 市民清掃（夏期7月6日・秋期11月2日）中学校周辺、公園の清掃活動への参加

#### ④ 盆踊り（7月26日）への参加

#### ⑤ 夏祭り（8月16・17日）への企画、準備段階から、当日の運営、後片付けまでの協力

⑥ 健康ウォーク2008（10月5日）各務野自然遺産の森でのグリーン  
オリエンテーリングの協力

⑦ 新春の集い（1月11日）の登山者誘導、遊びコーナー、中学生コーナーの実施。  
中学生、高校生を中心に、先生、PTA関係者等の協力を得て、各行事に  
ボランティア活動として、ポスターの作成から、前日の会場準備、当日の  
進行、後片付けまで、多数の参加者を得て活動してきました。

これからも、子供達に活動の場をあたえ、各行事に参加させたいと思ひ  
ますので、皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

## 5) まちづくり協議会担当

「八木山まちづくり協議会」とは、平成6年、校下育成会による青少年  
だけでなく、今後、急速に進行する高齢化社会にも対応できる組織を作る  
べく、八木山校下の諸団体（両自治会、PTA、子ども会、シニアクラブ  
等）で構成した組織として、地域住民の協力のもと、青少年の健全な育成  
と高齢化時代に相応しい地域社会での生きがいや福祉活動の推進並びに自  
然環境の維持向上を目的として再編されたものであります。

近年、諸行事に小中学生等がボランティアとして地域住民と一体となり  
活躍していただき心強いかぎりです。

### \* 4大行事

- ① 市民清掃
- ② 夏祭り
- ③ 市民運動会（健康ウォーク）
- ④ 新春の集い

尚、行事内容は、自治会広報誌（タイムズつつじが丘）、まちづくり協議  
会広報誌（ネットワーク八木山）に掲載しております。

## 6) 書記担当

役員会にて、各担当者の発言内容等の記録を担当し、次回の事務局会に  
前回の役員会の議事録を作成し提出します。事務局会にて内容の確認後、  
次回の役員会で再検討の後、承認を受けます。承認後、単位自治会の回覧  
部数をコピーし、各単位自治会へ配布します。

## 7) 広報担当

「タイムズつつじが丘」の発行を行ない、会員各位につつじが丘自治会活動の紹介をしてまいりました。季節の自治会活動計画により、予め次の記事をどのように作成するか検討いたしました。主なイベントが実施される時は、カメラで撮影を随時実施しました。また、必要に応じて他の人の撮影したものを掲載させていただきました。活動を担当した方々、参加した方々から、随時必要に応じて記事、文章を頂戴しました。こうして集められたものを最終的に編集してタイムズの原案を作成し、その原案は事務局に上程、その後、役員会にて最終承認の後、正式発行するというステップをとりました。今年度は7月、10月、12月、3月に発行を行ないました。また、デジタルカメラ、パソコンによる作業の効率化を図りました。